### matchbehavior

行動プロファイルに設定されたキー・フィールドを基準に行動プロファイルを検索し、検索されたレコードの値フィールドを出力レコードに追加します。

#### 構文

matchbehavior [invert=BOOL] [verify=BOOL] guid=STR\_GUID

必須パラメータ

**guid=STR\_GUID**

行動プロファイルのGUID識別子

オプションパラメータ

**invert=BOOL**

検索結果の出力形式（デフォルト: f）

* t: 行動プロファイルに基準キーが含まれていない場合に出力
* f: 行動プロファイルに基準キーが含まれている場合に出力

**verify=BOOL**

クエリパース段階で行動プロファイルオブジェクトの有効性を検証するかどうか（デフォルト: t）

* t: 行動プロファイルオブジェクトの有効性を検証する
* f: 行動プロファイルオブジェクトの有効性を検証しない※このオプションは、システムがポリシー同期段階で構文エラーを発生させないように設定します。

#### 説明

matchbehaviorコマンドは、行動プロファイルに設定されたキー・フィールドを基準に行動プロファイルを検索し、検索されたレコードの値フィールドを出力レコードに追加します。行動プロファイルのキー・フィールドは文字列またはIPアドレスタイプのみ許容され、それ以外のタイプは検索失敗と見なされます。invertオプションが有効な場合、キー・フィールドを基準とした行動プロファイル検索に失敗した場合のみ出力されます。出力フィールドは以下の表をご参照ください。

出力フィールド

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| フィールド | タイプ | 説明 |
| behavior\_guid | 文字列 | 行動プロファイルのGUID識別子 |
| behavior\_invert | ブール値 | invertオプションの値 |